瀬戸大橋を渡る

(大野家の人々は瀬戸大橋を渡る列車の車中にある)

Ken : Before this bridge was built in 1988, we had to take ferries between Shikoku and Honshu. It took one hour. But by this bridge, it now takes less than 10 minutes to go across the sea.

Bob : The bridge has shorten the time greatly!

Yuri : Look, we're over the sea now.

Michio: We're running 60 meters high above sea level. Even mammoth tankers can pass under the bridge.

Bob: I'm scared when I look down at the sea.

Ryuji : Oh, yes. I'm frightened, too.

Yuri : Never mind. This bridge can't fall down. According

to the announcement, it takes only 6 minutes to go

across the sea.

Bob : Did the announcement say how long this bridge is?

Yuri : Yes, it has just said it's 9.4 kilometers long.

語句

ferry フェリー shorten 短くする, 短縮する above sea level 海面より上 mammoth tanker マンモスタンカー be scared こわい be frightened according to ~ ~によると

インテーマ ~に建てられた/恐れの表現

(日本語訳)

健: 1988年にこの橋ができる前までは、四国と本州の間はフェリーで渡らなければならなかったんだ。1時間もかかってね。でも、この橋ができたので、今じゃ渡るのに10分もかからないんだよ。

ボブ:この橋ができたおかげで、ずいぶん時間が短縮されたんですね。

山里:ほら、見て、もう海の上よ。

道夫:今海面から60メートル上を走ってるんだよ。橋の下をマンモスタンカーも通るからね。

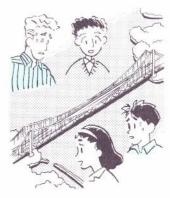
ボブ:下を見たらこわいよ。

竜二: そうだね。ぼくも苦手だな。

山里:だいじょうぶよ。橋が落ちたりはしないわよ。今、アナウンスがあったんだけど、海を 渡るのはたったの6分だって。

ボブ:アナウンスで、この橋の長さがいくらかって 言った?

山里:ええ。9.4キロだって今言ったわ。



たいせつな表現

94 ~に建てられた

ある建造物の建てられた年を表現しようとすると、was[were] built in \sim という '受動態' のパターンが有効です。主語にあわせて、was, were を選ぶことと、 \sim の 部分に年号とか the Edo period とか the Meiji era などを入れるといいでしょう。

95 恐れの表現

「 \sim がこわい」という意味の最も一般的な形容詞は afraid です。その他,scared とか frightened(突然のこわさに対して)などがありますが,いずれも形容詞なので be動詞といつしょに使うことがポイントとなります。また,何に対して'こわい'のかを表現しようとすると be afraid of \sim , be scared at \sim , be frightened of \sim な どとなります。